

広報トピックス



〈第9回歌志内市高齢者グラウンドゴルフ大会〉

6月25日、市と老人クラブ連
合会主催の歌志内市高齢者グ
ラウンドゴルフ大会がアメリ
ナチロルで開催されました。
障害物などを設けた長短のあ
るコースで、参加した74人の
皆さんはポストをめがけ、元
気にプレーを楽しみました。



〈親子教室ひよこスクール開催〉

6月29日から、本年度のひよ
こスクールがはじまりました。
本スクールは、同世代のお子
さんを持つお母さんたちの交
流の場として月1回程度行わ
れます。



〈無事故の日街頭啓発〉

「無事故の日」の6月25日、
中村交通安全塔の前で、歌志
内市交通安全母の会々員の
みなさんが、道行くドライバー
にパンフレットを配り、「安全
な運転をお願いします」と呼
びかけました。



〈文珠第二町内会夏祭り開催〉

7月18日、文珠第二町内会
主催の夏祭りが開催されま
した。この日は、役員の手配
により、町内会役員の手配
が、参加者や子どもたちの
どきどきを楽しんでいました。
ひと夏の思い出となりました。



〈ノルディックウォーキング講習会〉

7月22日、文珠第二町内会
主催のノルディックウォー
キング講習会が開催されま
した。この講習会は、ノル
ディックウォーキングの基礎
知識や歩き方、歩き道具の
使い方などについて、講師
の指導のもと、参加者が
実際に歩きながら学びまし
た。心身の健康に役立つ
講習会となりました。

歌志内俳句会選
紫蘇のせて藍のお皿の冷奴 佐藤 清子
いささかの昭和の気骨登山帽 高瀬 仁孝
庭草の茂るに任せ老いにけり 吉岡 ゆか
菜の花や北の大地を黄に染め 後藤 妙子
月涼し小樽運河のカフェテラ 須藤 涼子
補聴器をそばだてて会話蝉しく 石塚 トキ

市民のひろば

俳句

ふるさと納税
▽佐々木 文彦さんから

ありがとうございます
ごじいさま

市民のひろばへの作品投稿
は、広報情報グループ(☎4
23212)までご連絡く
ださい。



「楽しい季節」
小松 京子



遠き日の白き洋燈や君影草
大沼 きみ
「涼」
藤原 ミツ

絵手紙

うちの子も げんきです



鈴木 禅くん
とお母さん



文珠第三

お父さん・拓さん お母さん・聖子さん
長男(1歳6か月)
お母さんのひとこと

最近、活発に歩くようになって、ちょこちょことお姉ちゃんの後ろを追いかけて行くようになりました。お姉ちゃんのことを大好きで、家の中で仲良く一緒に遊んでいます。このまま元気で、やさしく心の強い子になってほしいと思います。



歌中(3年) 谷 健太さん
歌小(6年) 山崎 みずほさん
歌小(6年) 河合 真於さん

7月21日、社会を明るくする運動講演会が公民館で開催され、市内小・中学校3人の生徒による作文発表と岡西敏文(おかにしとしふみ)歌志内小学校長の講演が行われました。

6月25日、札幌市歌志内会館で、歌志内会館が主催する「歌志内会館」のコンサートを開催しました。参加者は、歌志内会館のメンバーと、歌志内会館のメンバーの家族や、歌志内会館のメンバーの友人など、多くの方々が参加しました。



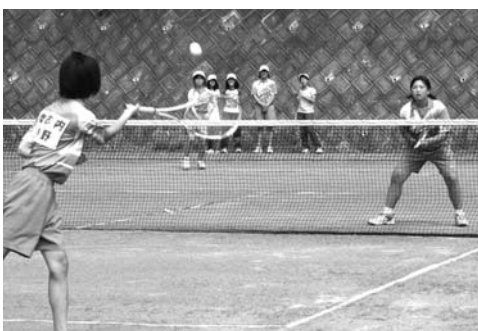
〈平成22年度札幌歌志内会総会開催〉

郷土館ゆめつむぎ

夏休み子どもビデオ上映会

夏休みにあわせ、子ども向けアニメビデオ上映会を開催します。

- ▶とき 8月11日(水)・12日(木)両日とも 13時~15時
- ▶ところ 郷土館ゆめつむぎ
- ▶入館料 小・中学生50円、大人100円
- ▶問い合わせ 郷土館 ☎43~2131



〈市民ソフトテニス大会〉

7月4日、歌志内中学校テニス大会が開催されました。中学生の部では、炎天下の中を走り、コートでボールを打つ選手たちは、好ゲームを展開していました。

行事

図書館 だより



☎42~6900

■移動どうわ会

▼とき 8月13日(金) 14時30分

▼ところ 神威児童センター

▼内容 本の読み聞かせ、紙しばい

■移動としよかん

▼とき 8月18日(水)

▼ところ 文珠第二町内会館(14時30分~15時00分)

▼とき 8月19日(木)

▼ところ 楽生園(14時30分~15時20分)

▼給食センター(15時45分~16時)

▼市民体育館(16時15分~16時45分)

読んでみませんか?

『早雲の軍配者』

(富樫倫太郎著)

戦国の雄、北条早雲に目をかけられ、わずか13歳で当時の最高学府「足利学校」に送り込ま

れた小太郎は、そこで山本勘助ら、未来の軍配者たちと机を並べることになる。戦国の世を一杯に生きる若者たちをさわやかに描いた歴史小説。

『僕の明日を照らして』

(瀬尾まいこ著)

中学2年生の隼太は、母の再婚相手、優ちゃんと仲がいい。けれども優ちゃんはときどきキレて隼太を殴る。そんな自分が許せないから出て行くと言う優ちゃん。引き止めた隼太が取った行動とは? 難しい問題に取り組む隼太の成長物語。

『ソルハ』

(帚木蓬生著)

今年23歳になるビビが9歳の女の子だった時のことです。色々なことを教えてくれるバラ先生が大好きなビビは、毎日学校へ行くのが楽しみでした。しかし、その年、首都カブールを占領したタリバンは女性が学校へ行くのを禁止してしまつたのです。現代のアフガニスタンで生きる1人の少女の物語。

◆その他の新刊◆

『新・御宿かわせみ 花世の立春』

(平岩弓枝著)

『キケン』

(有川浩著)